

# KG JOURNAL

関西学院通信 [関学ジャーナル]

JULY  
2019 SUMMER  
No.264



関西学院大学



知の探究、進行中。  
だからゼミは面白い!

## 学長のポケット

学長・村田 治



## ゼミ活動のススメ

**関** 西学院大学は、学園紛争終結時の1970年に、ゼミなどの少人数教育の重要性を再確認し、50年にわたってゼミや研究室での教育を重視してきました。おそらく、本学が、わが国の大学で最も早く少人数教育を制度として取り入れた大学であると思います。その背景には、関西学院の創立時において、生徒・学生5人、教員19人という小規模での教育がなされていた伝統があると考えられます。

現在、日本の大学生は他の先進国の学生に比べて勉強時間が少ないとの批判がよくなされます。他方、ゼミや研究室はわが国特有の制度であり、今日の大学教育を支えている基本的な仕組みであると同時に、他の先進国に誇れる制度といえます。ゼミや研究室では、専門の研究だけでなく、学生同士や学生と教員の交流を通じて、知識以外のさまざまな能力や資質が養われていきます。例えば、チームワーク力やリーダーシップ、さらには、プレゼンテーション力や交渉力といったコミュニケーション能力も養われるでしょう。また、研究発表やディベート大会など一つの目標を共有しながらお互いに切磋琢磨できるのもゼミや研究室の仲間ではないでしょうか。さらに、その過程で生涯の友人に出会えることもあるでしょう。学生の皆さんがゼミや研究室での活動を通じて、充実した学生生活を送ることを心から期待します。

- 1 学長のポケット
- 2 特集 世界市民を育む、学びがある。知の探究、進行中。だからゼミは面白い!
- 11 ひとひと
- 13 Research & Research  
理工学部 畠山 琢次 教授
- 15 GO Global!  
前田 舞佳さん(経済学部3年生)  
My favorite KG  
ヴィンセンジオ エヴァン シーモンさん  
(インドネシア)
- 17 Moment
- 19 TALK DEEP  
~消費者行動と社会~
- 25 KG CLUB  
体育会 ラグビー部
- 27 学院通信  
関学カプセル  
KGグルメ
- 31 数字でみる関学  
学生の消費
- 32 世界の街角から  
ブラジル 西内 麻里子さん
- 33 Libraring  
大学図書館をプライベートにも活用しよう!
- 34 聖書に聞く  
院長 舟木 譲



経済



**栗** 田ゼミに入っていなかったら、今、自分が何をしているか想像もつきません。それくらい濃厚です。遊ぶ時間はないけれど、得るものが多い充実した大学生生活だと自信を持って言えます。

岩崎 桃子さん(経済学部4年生)

理工



**も** のづくりの面白さ、楽しさを体感しています。今一番ホットな研究がロケット実験のプロジェクト。アメリカで打ち上げを予定しており、その瞬間に現地で立ち会えるのが楽しみです。

古谷 正希さん(理工学研究科M1年生)

総合政策



— 人の先生からは、学問だけでなく、人間として大切なことを教わっています。悩んだり、落ち込んだりしたときにアドバイスを頂くと、もう一度頑張ろうと思えます。心強い存在です。

橘 佑樹さん(総合政策学部4年生)

特集

世界市民を育む、学びがある。



# 知の探究、進行中。 だからゼミは面白い!

関西学院大学の各学部では、学生たちがゼミや研究室に所属して専門的な学びを深めています。ゼミでどのような研究に打ち込み、活動を通して何を身に付け、どう成長していくのでしょうか。指導する担当教員や学生の話から、ゼミの魅力に迫りました。



国際



**研** 研究室にいますと、関谷先生が日頃抱いている疑問を投げ掛けてくれ、自分の生き方や生活などへと広げて議論を深めています。だから、自習をするのも研究室で、というゼミ生が多いです。

桑原 志帆さん(国際学部4年生)

教育



**ゼ** ミ生は食べるのが大好きな人や食事を栄養学的に捉えるアスリートなどさまざま。ワインなどのお酒からサプリメントやプロテインまで、他の人の研究を聞くことは楽しく、食の知識も増えました。

米分 勇弥さん(教育学部4年生)

神



**自** 自分が関心のあることを宗教に絡めて研究しています。ゼミ生の多様な研究からは新しい発見を得られ、逆に共通点が浮き彫りになり現代社会の問題点を再確認することもあります。

西尾 萌子さん(神学部4年生)

文



**音** 楽のゼミなので、オペラのリハーサル風景など普段はなかなか見られない場面を見学できます。発表後の質疑応答は、こういう考え方、着眼点があるんだなとも勉強になります。

張 子蔵さん(文学部4年生)

社会



**島** 村ゼミは必ず現地調査に行き、自分の目で見たり、現地の人のお話を聞いたりして調べ尽くすことが強みです。調べた分だけ、その分野については自分が一番知っている人になります。

辻 涼香さん(社会学部4年生)

法



**卒** 論のテーマに関する約2,000字の文章を提出したら、300カ所近くコメントが付けられて返ってきました。衝撃的すぎます。そんな赤星先生を中心に個性豊かなゼミ生の集まりです。

七瀬 優介さん(法学部4年生)

商



**I** T業界を志望しています。ITに関する知識は全くなかったのですが、ゼミで読んだ海外の論文にAIについて書いてあり、ITって結構面白いなと思ったのがきっかけになりました。

一瀬 遥南さん(商学部4年生)

人間福祉



**私** のように社会福祉士を目指す者もいれば、一般企業を希望する人たちもいて、「福祉だけの頭」にならず、さまざまな価値観を得られます。授業とは違う環境で、違う視点に気付けます。

貞廣 汐里さん(人間福祉学部4年生)





# 開発途上国での調査活動と 13の実践的なプロジェクト 充実の学びで大きく成長!

Very strict!

数多いゼミの中でも、学習の幅広さと活動のハードさで「ゼミ活動の概念を大きく超えている」とも言われる経済学部（栗田ゼミ）（2、3、4年生各40人）。栗田（栗田）准教授の下、ゼミ生たちは開発経済学を研究分野に、日々、研究活動に実践的なプロジェクトにと全力投球しています。



ゼミ生全員が読むテキスト



沖縄や海外の民芸品



土足禁止の研究室は居心地よく、つつい長居



**C** 号館307教室に次々と入っていく学生たち。間もなく、3、4年生合同ゼミがスタートしました。この日は、マダガスカルでの農村調査に向けて先行論文の読み込みなどに励む3年生の第1回研究発表。緊張気味に説明を終えた後輩たちに、4年生から鋭い質問や温かいアドバイスを投げ掛けられます。

開発経済学とは、開発途上国に住む人たちの自由や可能性を広げるために何をすべきなのかを考える学問です。対象とする現象は多様で、それゆえに栗田ゼミでは実践や体験に重きを置いています。最大の学びの場が、全3年生が夏休みに行う海外フィールドワーク。7月末から約1カ月間、アジア・アフリカの農村地域で研究調査に取り組み、東南アジアに移動して1カ月半のインターンシップを経験します。

その準備は、2年生秋学期のデータ分析学習や語学力強化から始まり、年が明けて班のメンバーや調査国が決まれば各班で自主的に集まって検討。3年生の春学期に入ると、事前調査は加速し、前年に体験済みの4年生もサポート役となつて、縦横のつながりを深めながら「オール栗田ゼミ」で臨みます。

秋風吹き始める10月初旬に帰国した後は、現地で集めたデータを用いて約2カ月間で論文を書き上げ、政策提言としてJICAなどで報告します。論文作成における妥協を許さぬ姿勢も、このゼミの伝統。結果、数々の論文大会で受賞を果たしており、「自分の目で現実を見て、どんなふう  
に生活しているのかを考え、その上でそこで収集したデータを用いて論文を書くことに意味があります」と栗田准教授は説きます。

研究活動と両輪となつてゼミ生の成長に拍車を掛けるのが、学生主体で取り組む13の実践的なプロジェクト

特集

世界市民を育む、  
学びがある。



★栗田ゼミ活動の流れ★

春学期 (ゼミに所属決定)

ゼミの一員として国内活動を始め

※先輩や同期と仲良くなり、秋学期のスタートがスムーズに



スポーツ大会は  
体力強化の一環

秋学期 (正式にゼミ活動開始)

基礎的な学力を身に付ける(計量経済学や開発経済学の学習、  
基礎的教養の習得、語学力の強化など)

※卒業までに約50冊、あらゆる分野の本を読む

スポーツ大会などで体力を強化する(3年生春学期も)

※暑さや衛生環境の悪さ、睡眠不足などと闘いながらの現地調査は体力勝負

春季休暇

竹野サバイバル合宿(豊岡市・3泊4日)でみっちり勉強する

▶開発途上国での農村調査の班メンバーも発表

※栗田先生が熟慮の上で決定  
※以降、班ごとに集まりを重ねる



竹野サバイバル合宿

春学期

開発途上国での農村調査に向けて準備を進める

▶班ごとに連日、調査内容について話し合い、合同ゼミで研究発表

※気が付けば日付が変わっていた…  
※先輩や先生からダメ出し



夏季休暇

開発途上国での農村調査(3~4週間)と海外インターンシップ  
(約1カ月半)を行う

※本年度、農村調査はマダガスカル、インターンシップはインドネシアのバリとジャカルタ

秋学期

10月初旬に帰国し、農村調査の結果を共同研究としてまとめる

▶共同論文の作成と対外報告

※JICAも注目してくれている!  
▶表現力と論理的思考能力の強化  
※「どれだけすごいことをしても、伝わらなかつたら意味がない」と、  
合同ゼミの冒頭にピブリオハトルも



昨夏のセネガルでの  
農村調査の様子



国内での実践  
プロジェクトの一つ

春学期

就職活動の傍ら、卒業論文の方向性を決定する

※海外・国内活動は、リーダー等となって継続して実施

秋学期

卒業論文を完成させる

※謝恩会では2、3年生から先輩一人ひとりへ手作りのアルバムを贈る  
※「成長という言葉では表せないくらい」と栗田先生

【OBOGの進路】

経済学部には金融関係が少なく、メーカーが多い。「インターンシップで海外でのビジネスの現場にふれるので、そういう企業に行きたくないのでしょ。ゼミ生はグローバルにビジネスを展開する企業に受けがいいですね」と栗田先生。2年半のゼミ活動が大きく影響しているようだ。



です。開発途上国の子どもたちに絵本や教材を届ける「Book For Children」をはじめとする海外に焦点を当てた三つの活動、中小企業の経営や防災など関西圏の課題・問題に目を向けた10の活動は、いずれも他団体や企業、行政をパートナーに、興味関心を同じくする2、3年生が密に連携しながら進めています。

\*  
教室に再び静けさが戻ったのは、ゼミの開始から約6時間後。議論を尽くし、帰途に就く学生たちの表情には、充実した学習活動への満足感があふれていました。

エンドレスで行われる3、4年生合同のゼミ



2年生

3年生

4年生



# いろいろな人と出会って 可能性を広げ、 苦しいこと乗り越えて 成功体験を。



栗田匡相准教授に聞く

## Kyosuke Kurita

**先生の研究内容を教えてください。**

開発経済学の中でも開発ミクロ経済学と言われる分野で、世帯や企業の行動メカニズムを調べ、どこに問題があり、どこを改善すると

効果があるのかということを実証分析します。

例えば、マダガスカルは主食である米の生産性が低く、収穫量が増えれば豊かになれます。生産技術はすでに開発されており、技術を普及させるためのメカニズムを考えるのがわれわれの仕事です。貧困削減や格差緩和のため、東南アジアやアフリカで技術普及や労働者の能力改善について研究しています。

**ゼミが果たす役割をどう考えていますか。**

高等教育機関として専門性を深める場であることは当然です。加えて、先の読めない時代、学生た

ちには何があっても自分で切り開いていけるタフネスさ、忍耐力や創造性、それを楽しみながらやれるお気楽さを持つて生きていってほしいと思います。社会に出て苦しいことに直面した時に、「何かそんなことがあったな」と思い出し、考えることができる。そういう機会を提供する場でありたいと考えています。

**ゼミでの活動で心掛けていることはありますか。**

大学生は、社会人と接する機会が実はほとんどありません。しかし、それでは視野が狭くなるし、内に閉じこもって考えるようになり、本来持っているだろう可能性がどんどん縮こまっていく気がします。その状況で、例えば就職活動などをしてても良い人生の展望が開けるわけでもない。ですから、強制的にでもいろいろな人に会わせるようにしています。人との出会いに限らず、社会のリアルに触れることで、そういう出会いが予想もできなかった面白さを生みます。学生のうちから出合いを求める姿勢を身に付けてほしいですね。

**実践的なプロジェクトに取り組む理由は。**

国内活動「Smilocal」は、自分たちの住む関西地域をまず笑顔に

しようと進めるうちにどんどん素晴らしい活動になり、たくさんの方の成功体験が生まれています。今の学生は成功体験が少ないというか、良いことをしてもそれを成功だと思えない人が多いようです。自分が頑張ったからこそなりターンがあった、やってよかったな、と思えることはすごく大事です。活動は大変なことでも多々ありますが、苦しいことや困難を乗り越えて成功体験を積むことにより、自己肯定力がどんどん上がり、そうすると素晴らしいアイデアが出てきて、サイクルに乗っていきます。ゼミには、そんな成功体験をした4年生がいて、新しく入った2年生はその姿に尊敬の念を抱き、一緒に活動する中でつながりがより強く濃くなっていくのだと思います。

**ゼミ活動を通じてどのような人に成長してほしいですか。**

勉強したり研究したりできるのは、家族はもちろん、現地の調査対象者やサポートしてくれるJICA等の関係者、インターンシップ先の人など、本当にたくさんの方々のおかげです。そういう他人に対して正しい配慮ができる人になつてほしいと常々言っています。同時に、正しい配慮とは何かということも考えてほしいですね。

## 途上国の発展に貢献できる仕事に就きたい。

**セ**ネガルの農村でホームステイしながら、女性の夫婦間交渉力と、それが子どもの健康や家計経済にどう影響を与えているかなどについて、ダンスというユニークな切り口で調査しました。夫婦でダンスをすることによって仲が深まり、夫が妻の意思や考えを尊重するようになるのではないかと考えたのです。交渉力に関しては向上するという結果を得られました。

調査に行く前は、すごく貧しい環境を想像していました。確かにそ

う部分はある一方で、大きなボウルに入った「チェブジェン」という代表的な料理を家族や近所の人が囲んで一緒に食べる温かい雰囲気や、たくさんのマンゴーの木が植えられ

セネガルの国民食「チェブジェン」は、魚介だしの炊き込みご飯



ている風景など、日本にはないような豊かさを感じることができました。

バリ島でのインターンシップでは、日本人観光客向けにフリーマガジンを出版している会社で、宣伝文の翻訳や商品のコピー作成、卒業旅行プランの特集などを担当させていただきました。海外フィールドワークを経験したことで、将来は、開発途上国と日本が対等な立場でビジネスができ、途上国の発展に貢献できるような仕事に就きたいと思っています。



Toko Iwasaki  
**岩崎 桃子さん**  
(4年生)

## 悩んだ末の政策提言が論文大会で受賞しました。



Momoka Iwatani  
**岩谷 桃佳さん**  
(4年生)

**農**村調査の準備期間に当たる2年生の秋から出発1カ月前まで留学していたので、合同ゼミでの研究発表もWebカメラを使って参加する形でしたが、4年生の実体験からのコメントが一番ぐっときました。夜遅くまで付き合ってくれて感謝しかありません。今度は私たちが少しでも後輩の力になればと思っています。

調査して終わりではなく、論文を仕上げたことがゴールです。一番悩まされたのが政策提言の部分でした。私たちが調査したセネガルの漁村

には、漁でのリスクをカバーできる保険がありませんでした。漁師の人たちに損害保険と天候インデックス保険についてレクチャーして需要を調べたところ、どちらも欲しいということになり、それを提言としてJICAに報告しました。また、入りたくてもどうすれば加入できるのかが分からないという問題もあったので、保険にアクセスできるよう知識を教えることも政策の一つとして挙げました。

先生には、文章能力がなさすぎる、プレゼンが下手すぎると指摘され、一

から丁寧に指導していただきました。そのおかげでISFJ日本政策学生会議の論文大会では賞を頂き、達成感で終わることができました。

セネガルの漁港。酷暑の中、衛生環境の悪い状況で魚が売られている



## 知っている限り一番ハードなゼミです。

**大**学に入ってから、必死に何かをするという環境がありました。大学生活は楽しいけれど、このままではもったいない、一生懸命に何かに取り組めるところはないかと探して、知っている限り一番ハードだった栗田ゼミに入りました。

もともと論文を書きたいという強い気持ちがありました。学部生なら既存のデータを使って分析するのが普通ですが、栗田ゼミではデータは必ず自分で取りに行きます。そのためには問題が起こっている現場

に足を運ぶことになり、それをものすごくやってみたくて思いました。独自のデータもそうですが、実際の場を見に行くというのがすごい。最終的に政策提言をするわけですから、やはりその場を見た上で提言することが大事だと思います。

マダガスカルは初等教育の中退率が高く、それをどう改善していくかに向けて論文が書ければと考えています。ジャカルタでのインターンシップでは、初めて海外に進出する教育関係の出版社で日系企業へ

の営業活動をする予定です。海外へはそれほど行ったことがなく、ましてや1カ月以上の滞在となると想像ができません。何が起こるか分からない、それが楽しみです。

途上国の子どもたちに絵本を届ける「Book For Children」のリーダーも



Yu Osaki  
**大崎 勇さん**  
(3年生)

## 地図

慣れない土地を歩き回っての調査には地図が重宝。八幡浜市での龍神伝説調査の際には、5万分の1の白地図を4枚張り合わせて、龍神ゆかりの地や移動ルートを手書きでマーク。

## 必須アイテム



調査に協力してくれた方にお礼状を書くこと、レポートを見せておかしな点がないかを聞くことです。民俗学は一般の人の生活・文化を調べるので、見つけ出した感がすごくあります。それだけに協力してくれた方には誠に、感謝しないといけないと思っています。

## 島村先生の教えは

調査に協力してくれた方にお礼状を書くこと、レポートを見せておかしな点がないかを聞くことです。民俗学は一般の人の生活・文化を調べるので、見つけ出した感がすごくあります。それだけに協力してくれた方には誠に、感謝しないといけないと思っています。

**島村ゼミを選んだ理由は。**  
小さい頃から昔話や妖怪が好きで、民俗学なら好きなことを勉強できると思いました。中でも島村先生の現代民俗学の授業がとて面白く、先生の下で研究することを決めました。  
**ゼミ活動の流れは。**  
メインは3年生夏にある4泊5日のゼミ合宿での現地調査で、2年生の秋学期から準備を始めます。春休みに現地を見てイメージを膨らませ、春学期で何を研究するか決めます。昨年の合宿地は愛媛県八幡浜市で、私は龍神伝説を追い掛けました。

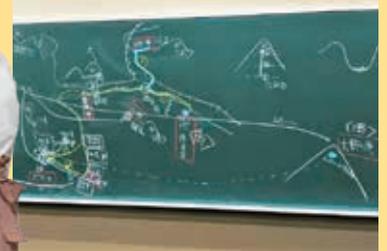
その内容を秋学期にゼミのブログにアップしたり、1月の卒業論文研究会発表会で報告したりしました。  
**卒論の研究内容は。**  
テーマは「海難法師」です。『伊豆諸島のある島では、海難法師が来る日は絶対に海を見てはいけない、外に出てはいけないといわれているのに、ある人がうっかり窓を開けてしまい精神的におかしくなった』という話をインターネットのオカルトサイトで見て、興味を持ちました。調べてみると、本当にそういう日があったので、その日に伊豆大島と神津島で調査をしました。伊豆大島ではほとんど廃れていましたが、神津島には「二十五日さま」というお知らせの神様として儀式が残り、島の人は厳重に扉を閉めて明かりも漏らさないようにしていました。先行研究はあってもインターネットを見てという切り口はないので、ネット視点で切り込んでみようと考えています。

## 社会学部

### 島村ゼミ

担当：島村 恭則 教授

研究分野：現代民俗学、ヴァナキュラー文化研究、世界民俗学史と民俗学理論 等



Ryoka Tsuji  
辻 涼香さん

## スケジュール帳

社会人の先輩に話を聞いたり、留学体験を共有する会を開いたり、議論をしたりと、研究室で、先生の家で、院生のラボで課外活動が目白押し。忘れないように即書き込み。

## 必須アイテム



## どのようなゼミですか。

国際開発教育についての学びを通して、開発途上国など世界の人の生き方や文化を鏡に、日本を改めて考えさせられるゼミです。「世界を知ることから入る」というのが、結構日本を知らない意識込みで入ったのに、結構日本のことを考えている！。でも、日本も国際社会の一員なので、世界を考える際に日本についても考えるのが当たり前で、そういうことに気が付けられるのが楽しいです。知っていても深く考えていなかったこの視点はなかなかないことを、研究を手段に議論を通して考えられるのが面白いですね。

## 関谷先生について。

言葉にハツとさせられることが多いです。天視

## 国際学部

### 関谷ゼミ

担当：関谷 武司 教授

研究分野：教育開発、国際協力、発育発達と教育 等



Shiho Kuwahara  
桑原 志帆さん

考動。を心掛けるというのが先生の教えで、三人称の視点を持って物事を考えないともよく言われます。

## ゼミ活動の流れは。

3年生の春学期は開発途上国の教育に関する論文を読んで自分たちなりに考察し、夏休みにミャンマーとネパールに分かれてフィールドワーク。初等教育の現場を見て授業分析をし、帰国後、西宮市内の小学校でも同様にデータを収集して三つの国の特徴や違いを研究しました。卒論では、開発や教育にかかわらず、各自が関心のあるテーマに取り組みます。私は、学生はどうやって国際的なニーズに目を向けているのか、どういったふうな情報を得ているのかを研究します。うちのゼミは自分でデータを取りに行くことがマストなので、アンケートを作成し、周りの学生からデータを取る予定です。

## ゼミの醍醐味は。

年1回の同窓会など先輩方が定期的に帰ってきてくれて、学生時代に考えていたことと社会人になつてからのギャップなどを聞く機会になっています。女性も多く、学びの過程で目標となる存在が近くにあることはとても貴重です。私もゼミの後輩に対して、先輩方に負けたくないような存在になりたいと思っています。

## 特集

世界市民を育む、  
学びがある。

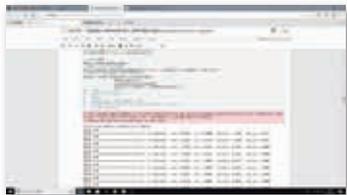
**山田ゼミでの学びは。**  
マーケティングが専門の山田先生とAIを研究する大用庫智先生、二人の先生の下で3、4年生一緒に学ぶのが特徴です。春学期は4限目に統計学、5限目にオペレーションズリサーチといわれる数理モデルの分野を勉強し、その後希望者だけの自主ゼミでプログラミングの二言語「Python」について学習しました。秋学期はAIとマーケティングに分かれ、私はAIクラスで自分の顔のいろいろな表情の識別に関するAIシステムを作成。卒論では画像認識以外の分野で研究したいと考えています。

**AIについて研究する理由は。**  
より素晴らしいAIモデルを作ることは理系の

### Python

BYOD(Bring Your Own Device)が原則で、ゼミ生全員が自分のパソコンを持ち、さまざまなツールを入れて使用。そのツールの一つで、データ分析やシステムの構築に活用中。

### 必須アイテム



**ゼミの特徴は。**  
山田先生は、課外学習での体験を重要視されています。6月には、話す力やコミュニケーション能力を高めるため、プロの落語家を呼んで落語を教えてもらいました。秋学期には商業写真家の方から商品写真の撮り方を学ぶ予定です。IT企業の方ワークショップや企業見学なども授業に組み込まれており、とても勉強になります。

**将来について。**  
データ分析やAIなどゼミで学んだことを活用できる仕事に就くのが理想で、さらに総合政策学部という多様な学問を学ぶ環境にあったので、この二つの領域にまたがるような仕事ができればと思っています。官公庁でもIT企業でも、異なるいろいろな領域の学問が重なるところで働きたいですね。

## 総合政策学部

### 山田ゼミ

担当：山田 孝子 教授

研究分野：オペレーションズ・リサーチ、確率モデル分析、シミュレーション 等



Yuki Tachibana  
橋 佑樹さん



### トルクドライバー

望遠鏡の組み立てに活用した工具。ロケットに載せるので、ねじの締め方が緩いと振動でゆがんだり、逆にきつすぎるとねじ頭が飛んだり。計算された適度な力具合が必要。

### 必須アイテム



**研究を通して学んだことは。**  
実験は一人ではできません。知識の共有を含め、チームとしての連携がすごく大切です。研究室の仲間は真面目に頑張っている人ばかりで、刺激し合い、負けては行けないという気持ちでやっています。全てが経験になると考え、貪欲に何でも引き受けられるようにしています。

**将来について。**  
松浦先生には、身の回りのものづくりに関するいろいろな知識を頂き、ものづくりの楽しさや面白さも体感したので、ロケットの製造に携わる企業などへの就職を考えています。その分野に詳しい先生から企業の方にアポイントを取っていただき、お話を伺ったりもしています。

**松浦研究室に入った理由は。**  
宇宙に興味があり、地球と宇宙をつなぐ装置としてのロケットに魅力を感じていました。開学入学と同時に松浦先生が着任されたことで、ここしかないと思いました。

**研究内容は。**  
アメリカのカリフォルニア工科大学をはじめ、台湾や韓国の天文学の研究所と共同で、「CBEPOC」というロケット実験のプロジェクトを進めており、私たちはロケットに搭載し、宇宙を観測するための観測器の望遠鏡部分を含む光学系を担当しています。その中で、4年生時には、発射

## 理工学部・理工学研究科

### 松浦研究室

担当：松浦 周二 教授

研究分野：赤外線天文学、宇宙背景放射、観測的宇宙論 等



Masaki Furutani  
古谷 正希さん



## 神学部

### 柳澤ゼミ

担当：柳澤 田実 准教授

研究分野：キリスト教思想、キリスト教芸術、生態心理学 等

Moeko Nishio  
西尾 萌子さん



### スマートフォン

発表した内容に対する先生の感想をメモしたり、次の発表のために先生が紹介してくれる論文や人物などをすぐに調べたり。ゼミの時間にはスマートフォンが大活躍。

必須アイテム



## 少

女文化における少女像の推移と、取り巻く社会や、彼女たちが使う「かわいい」という言葉の意味の移り変わりの関連性を、宗教学をはじめ文学、社会学、心理学などを盛り込んで研究しています。今後は、現象を踏まえて自分の論を展開していきます。こんなポップな研究もあるんだと、宗教について考えてもらうきっかけになればと思っています。

神学部は他学部履修が多く、その特性を生かして文学部や社会学部で興味がある授業を受け、研究に役立てました。現代の問題を解決するには、いろんな学問から立ち向かう必要があることを学びました。

ゼミは自由な環境なので、自分がしっかり研究しようと思わないと、ある意味難しいかもしれません。でも、やる気さえあればいくらでも学べると感じています。

## 文学部

### 小石ゼミ

担当：小石 かつら 准教授

研究分野：音楽史、オーケストラ、公共演奏会 等

Tzuwei Chang  
張 子葳さん



## 3

4年生合わせて10人、先生と密にコミュニケーションを取りやすいのが少人数のゼミの魅力です。授業も全員一緒に受けるので、先輩と後輩のつながりが強く、疑問があればいつでも先輩に聞けるというメリットもあります。ゼミ合宿では、小石先生の提案で私のふるさと台湾に行き、仲がさらに深まりました。

卒論のテーマはミュージカル「ウェイキッド」です。小石先生から「卒論は長期戦なので楽しくなければ苦痛になる。楽しいことをやりなさい」と言われ、好きなミュージカルを選びました。比較的新しい作品のため文献が少なく、悩んでいるところです。

ゆくゆくは、少しでも芸術に携われる仕事に就ければいいなと思っています。今やれることを一生懸命に取り組むことが将来につながると思っています。

### ノート型パソコン

ゼミでは発表する機会が多く、そのたびに音楽を流したり、パワーポイントをプロジェクターに投影したりと大活躍。ゴッホの「星月夜」のステッカーでスタイリッシュに。

必須アイテム



## 法学部

### 赤星ゼミ

担当：赤星 聖 准教授

研究分野：国際政治論、グローバルガバナンス、強制移動 等

Yusuke Nanase  
七瀬 優介さん



### お土産

人道支援が専門で、国連関係の仕事などで海外に行くたびに、必ずお土産を買ってきてくれるゼミ生思いの赤星先生。訪問国のポストカードや、食べ切れないほどのお菓子などさまざま。

頂きました!



## 国

国際関係論について、ミクロとマクロの視点から捉える点に引かれました。法学部で国際政治を勉強できるというのも魅力です。ゼミ生の研究テーマは核問題やSDGs、ごみ問題、サイバーセキュリティなどさまざま。卒論では、ODAをベースにした活動で日本も諸外国も発展できる最善策を形にしたいと考えています。留学していたため、ゼミは3年生秋学期からの参加でしたが、周りが優しく受け入れてくれました。昨年12月には4大学による研究発表大会に臨み、目標に向かってゼミ以外の時間も費やして頑張ったことで、より絆が深まりました。

ゼミは同じ分野・専攻に興味を持った人たちが集まる掛け替えのないコミュニティです。私たちが2期生で、先生も若く、一緒に作り上げていく感じも楽しんでいます。

## 特集

世界市民を育む、  
学びがある。

### バインダー

3年生のゼミスタート時から使用。これまでに配られた資料や、研究発表のために集めた資料を分かりやすく分類している。どこに置いてもすぐに見つけられるビビッドカラーで!

必須アイテム



イノベーション学はゼミに入るまで未知のものだったため、ゼミを通して新たな発見や学びを得ています。3年生の秋には、英語の論文を日本語に訳し、2年生を対象に「労働力の変化」をテーマにプレゼンテーションを行いました。複数の学生で一つの発表をするため、内容をすり合わせる方向性が違ったり、筋が通らなかつたりと苦労することも多かったです。しかし何度も話し合いを重ね、成功した時には大きな達成感を味わうことができました。その際、安田先生に頂いたアドバイスがとても印象に残っています。それは「密閉空間で見える映画とは違い、複数のチャンネルを持つテレビの中から自分のチャンネルを選んでもらうにはどうすればよいかを意識するように」ということです。内容も大切ですが、聞き手を意識し引き付ける発表をすることがとても重要であると学びました。

## 商学部

### 安田ゼミ

担当：安田 聡子 教授

研究分野：イノベーション、国際技術移転、国際労働力人口の移動等



Haruna Ichinose  
一瀬 遥南さん

### スクラップブック

課題として3年生の4月～11月、福祉に関して気になった新聞記事を貼り、自分の考えを書き込み。提出物に厳しい大和先生の指導のおかげで、「新聞を読む習慣が付きました」。

必須アイテム



高校時代はサッカー部のマネージャーをしており、裏方として誰かを支えたいという思いと、おはあちゃん子で高齢化などに関心があったので、高齢者領域を選びました。その分野のスペシャリストである大和先生は、ソーシャルワーカーには理論と実践の両方が必要というお考えです。3年生では、理論については介護保険制度、医療と高齢者などから興味あるテーマで3人のグループを作り、調べてプレゼンテーション。実践としては、大学近くのグループホームで月1回、ゼミ生で考えたレクリエーションを認知症の方と楽しんだり、カフェ形式で地域の人と話したりしました。ゼミ活動で求められるのは主体性。自ら考えて動くことを学びました。人見知りの性格も、みんなの前でプレゼンするうちに克服できたように思います。

## 人間福祉学部

### 大和ゼミ

担当：大和 三重 教授

研究分野：高齢者福祉、介護人材、福祉NPO等



Shiori Sadahiro  
貞廣 汐里さん

### じょうろとスコップ

3年生の春、グラウンドの片隅で綿の栽培に挑戦。種を植え、当番を決めて水やりなどの世話に励んだものの、台風や大雨により収穫には至らず。

3年生で使用



食に興味がある人にとってはすごく楽しいゼミです。3年生では、一話に一つ献立が出てくる「食道楽」という明治時代の新聞連載小説から、面白いと思った話について詳細を調べて発表しました。興味があることを卒論に仕上げていくまでの練習でもあったと思います。卒論では、食物アレルギーがある子どもの除去食や代替食をもっと普及させるにはどうしたらいいかについて考察します。通常の授業と違って、ゼミは意見を求められたり自ら発したりする空間です。発表を通じて、自分だけがよく分かっている内容を他のゼミ生に理解してもらおうにはどうすればいいか、相手のことを考えながら分かりやすい文章に置き換えて説明することを心掛けるようになりました。人に話すのが少しは上手になったかなと思います。

## 教育学部

### 今津屋ゼミ

担当：今津屋 直子 教授

研究分野：食育、調理科学、小児栄養等



Yuya Yonewake  
米分 勇弥さん

## 時代に合わせ「躍進」する応援団総部に 初の女性団長としてリーダーシップ発揮

指導部、吹奏楽部、チアリーダー部から成る応援団総部で初の女性団長。第73代として、約180人の団員を束ねる。

中学、高校時代はバレーボール部だったが、高校3年生の夏に関西学院大学のオープンキャンパスで見た指導部のパフォーマンスに感動。入学式で再度目にし、「熱いことに打ち込みたい」と入部した。

練習は西宮上ヶ原キャンパスで主に昼休みに行われるため、理工学部のある神戸三田キャンパスからは参加できない。自主練習に励み、放課後、西宮上ヶ原キャンパスで教えを受けた。「一番大変だった」と振り返る3年生時は、学業との両立に四苦八苦。本部長として大学祭をはじめ学内外で行う数々のイベントの運営に奔走し、一方で週3回の実験とレポート提出をこなした。

団長に立候補したのは、伝統という言葉の下に続けられてきた慣習を一つ一つ見直したいと考えたから。なぜ団旗を神聖化するのか、練習方法はこれでいいのか。「明確な理由があつて作られたルールでも、時がたてば根拠が分からなくなる場合も、疑問や不信感を持ちつつ、流される

ままやっている部員もいるのではと思いました」。早々に、幹部が全団員と面談し、声や意見を踏まえて残すべきものとそうでないものを検討、結果は全員にフィードバックした。直後に取ったアンケートでは「ルールだから」と思考停止していたが、本当の意味が分かった」など歓迎する声が寄せられたという。

団長就任時、「躍進」を団の目標に掲げた。「失敗を恐れず、時代に合わせて新しいことに挑戦し、躍進のきっかけとしたい」。有言実行の姿勢で、さらに前を見据える。



第73代応援団総部幹部での話し合いの様子

01 Yuzuka Kishimoto  
岸本 ゆずかさん  
理工学部4年生





Takuya Masujima

## 02 増島 拓哉さん

法学部3年生

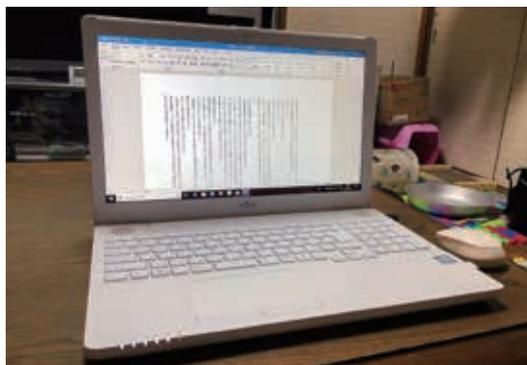
### 小説すばる新人賞受賞で作家の仲間入り 学生生活の傍ら2作目に取り組む

初の長編小説「闇夜の底で踊れ」が第31回小説すばる新人賞を受賞し、今年2月に集英社から出版された。「愛読する作家さんの本と同じ棚に並んでいるのは不思議な感じ。感動します」と笑みを浮かべる。

小学4年生の時、生まれて初めて読んだ小説はコナン・ドイルの「緋色の研究」。中学1年生で筒井康隆さんの作品と出会って読書が好きになり、文藝部で掌編小説に挑戦していた高校時代に、大沢在昌さんの「新宿鮫」に影響を受けて小説家を志した。

大学ではミステリ研究会に所属するが、受賞作はハードボイルド小説。35歳、元極道で無職、パチンコ依存症の主人公がソープ嬢に恋をしたのをきっかけに、再び闇社会に飲み込まれていくという物語だ。暴力団の仕組みなど未知の世界は北野武監督の映画から想像力を得て、ここでこの関西弁は桂枝雀の落語などを聞きながら執筆した。「授業で学んだ罪刑法定主義を登場人物にしゃべらせてインテリ感をおわせたり、他学部履修の講義で面白かったエッセンスを盛り込んだりもしました」と大学生ならではの視点も生かした。

1年生の9月からパソコンに向か

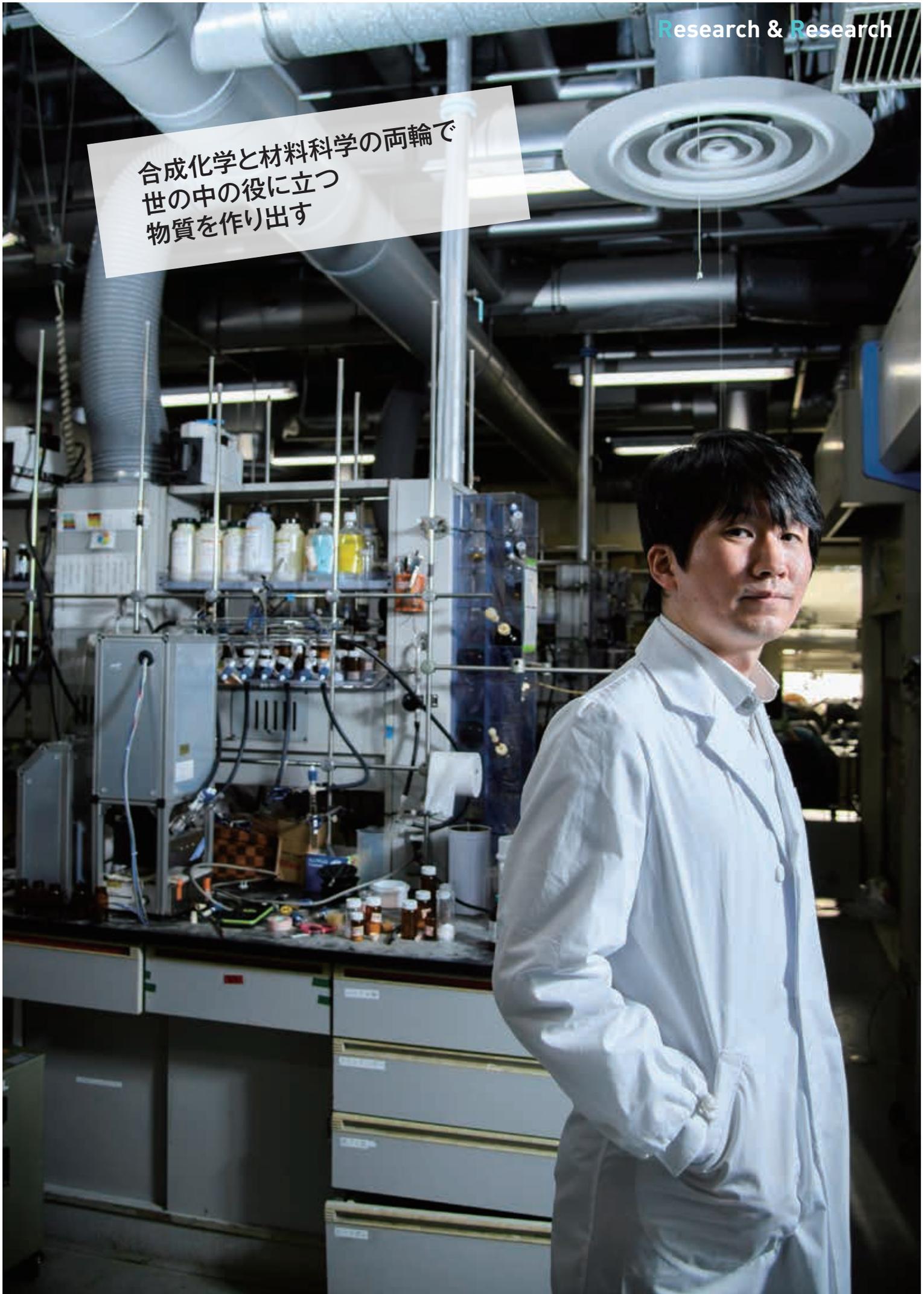


普段執筆に使用している自宅のパソコン

い、思い浮かぶシーンを断片的に書いてつなぎ合わせる手法で、約4カ月後に4000字詰め原稿用紙500枚を書き切った。五木寛之さんや北方謙三さんら選考委員には、テンポよく展開される会話やキャラクター設定などが高く評価され、応募約1300作品の頂点に輝いた。

会社員との両立を視野に就職活動中で、サークル活動やアルバイトなど学生らしい生活をしながら、次回作にも取り掛かっている。「しばらくはハードボイルド小説で、2作目を出すのが目標です」と意欲を見せる。

合成化学と材料科学の両輪で  
世の中の役に立つ  
物質を作り出す



※EL…エレクトロルミネッセンス(電界発光)の略語。 ※ベンゼン環…ベンゼンはC6H6の分子。6個の炭素原子から成る正六角形の構造をベンゼン環という。

# 専

門分野は、有機化合物を作るための方法を開発する有機合成化学と、「材料」といわれる世の中の役に立つ物質を作る材料科学です。オリジナルの方法で新たな材料を生み出すことを目指しています。

材料の中でも、ここ数年、有機EL材料の研究に重きを置いてきました。ELとは、物質に電圧をかけると発光する現象であり、それを用いた表示素子が有機ELディスプレイです。ディスプレイはブラウン管に始まり、液晶が登場し、有機ELが第三世代。その有機EL材料の開発に化学メーカーと共同で取り組んでいます。

光の三原色は青、緑、赤、3色混ぜると白になります。液晶ディスプレイの場合、白色光を液晶に通して明るさを変更した上で、カラーフィルターで3色のうち1色だけ通すことで、青、緑、赤に変えています。電力の無駄が多く、完璧な黒も作れません。一方、有機ELは電気を光に変換して自ら青、緑、赤に光るため、エネルギーの損失が少なくコントラストや発色にも優れています。

ありません。理由は、青色の光に効率よく変換する材料が見つかっていないからです。私は関学に来た2013年から本格的に研究を始め、2016年に新たな青色発光材料を開発、昨年末から、大手ディスプレイメーカーのスマートフォンに実用されています。

なぜ青色の効率が上がったので調され、特殊な電子状態を作り出すことができた。結果、電流を流したときに発生する光の波長の幅が従来の材料に比べて狭くなり、明るくきれいな青色を出すことや消費電力の低減につながりました。

従来、ホウ素を入れる技術はハードルが高く、ごく限られた位置にしか入れられませんでした。私に



でしょうか。有機EL材料の多くは炭素、水素、窒素の3種類の元素からできていますが、そこに、炭素よりも電子が1個少ないホウ素を加えたのがポイントです。ベンゼン環に対して、炭素より電子が1個

多い窒素の隣にホウ素を導入することで、窒素とホウ素が電子を押したり引いたりする共鳴効果が強

それができたのは、有機合成化学の力です。またどこに入れるべきかを考えるのは材料科学の力です。から、二つの学問が両輪となって実現できたといえます。

今後は二つの方向を考えています。一つは、有機EL材料に関するです。開発した材料の能力は既存の化合物に比べて2〜3倍あるなど思っています。

## My holiday

### 息子とレゴブロック

休日は、いつも息子と遊んでいます。最近レゴブロックをすることが多く、忍者を題材にしたものがお気に入りのようです。先日は、「レゴランド・ジャパン」に行ってきました。子どもは大喜びですし、私も楽しめる内容でした。



## 理工学部 畠山 琢次 教授

### Profile Takuji Hatakeyama

東京大学理学部卒業、大学院理学系研究科博士課程修了。シカゴ大学化学科博士研究員、京都大学化学研究所助手・助教を経て、2013年に関西学院大学理工学部准教授。2018年から現職。平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞、Thieme Chemistry Journal Award 2018等受賞。専門は有機合成化学、材料科学等。

# Go Global!

英語・スポーツ融合プログラム「English through Sports」(ニューサウスウェールズ大学、NSWワラターズ)  
前田 舞佳さん(経済学部3年生) 留学先 ▶ オーストラリア



Q 関学での学びを今後、どう活かしていきますか。

主に、政治と政府の関係という面から日本について学んできました。企業経営を学んでいる身として、この学びはとても役に立つものでした。インドネシアでは日本について集中的に学ぶ機会はほとんどなく、よりグローバルな視点での学びが多かったからです。学んできた知識を合わせることは、マネジメントの面だけでなく、母国でのビジネス革新や、自分自身を高め続けることにも有効です。

Q 最後に、好きな日本語を教えてください。

「どうも」です。「Hello」「Thanks」「sorry」「goodbye」の代わりに使うことができますのですが、何と言えばいいかわからないときも、尊敬の意や、礼儀正しさ、感謝の意を表すことができるのが、この言葉を特別なものにして  
いると思います。



think and how that translates to what they say in their daily lives. Of course, we learn about Kansai-ben, how it's changed over the years, and what it's heading towards.

Q How will you take what you've learned here at KGU and apply it towards your future goals?

Here at KGU, most of the things I learned were about Japan in terms of politics and government relations. As someone studying business management, it was really useful because we didn't learn much about Japan specifically back in Indonesia, it was more of a global focus. Integrating all of this knowledge will be useful, not just for implementing them in a management sense, but for innovating with businesses in Indonesia, and continuing to improve myself.

Q Finally, what's your favorite Japanese word or expression?

I'd say "doumo". It can be used for saying hello, thanks, sorry, goodbye, but I think what makes it special is that it creates this sense of respect, politeness and gratitude, especially when you don't know what else to say.



1 プログラム最終日にdiplomaをもらって



2 ライフセービングのレッスンを受講 3 Sydney Cricket Ground MuseumでNRL(ナショナルラグビーリーグ)を観戦

## プロスポーツチームでの気付きを 部活動のサポート役で実践



### 3

月に約2週間、シドニーで英語とスポーツマナジメン

トを学びました。私は体育会ヨット部に所属しているのですが、けがのためサポートメンバーとなり、自分は何ができるのか悩んでいた時期でした。体育会の学生等を対象とするこの新しいプログラムで、何か変われるかもしれないと思って、参加しました。午前中は、ニューサウスウェールズ大学で英語の基礎を集中的に学習しました。英語が大好きなので、英

語を使える場にいることがうれしく、本当に楽しい毎日でした。

午後からは、スーパーラグビーの強豪チーム「NSWワラターズ」で、スタッフの人や選手から栄養学やチームの運営方法などの講義を受け、練習を見たり、地元クラブチームの試合を観戦したりしました。プロということもあり、お金の動きもサポート役の数もスケールが大きく、ありとあらゆる人脈を使って寄付を集める広報の仕方などに日本との違いを

感じました。

選手には、ラグビーが好きだから練習する、勝ちたいというように、全ての中心にスポーツへの愛がありました。プレーする上で家族や友人、サポートする人、みんなが大事だと分かっている、その気持ちをきちんと言葉で伝えます。私も帰国後は、自分から感謝の気持ちを言うように心がけています。そして、プレーヤーを最優先に考え、思いやりを持って支えたいと考えています。

# My favorite KG



ヴィンセンジオ エヴァン シーモン  
VINCENZIO EVAN SIEMON さん

ペトラ クリスチャン大学 (Petra Christian University)  
交換留学 (Exchange Student)  
インドネシア (Republic of Indonesia) 出身

初めての一人暮らし。  
「日本語だけ」の環境で  
スキルを磨いています。



※…GS Network  
国際教育・協力センター (CIEC) が運営する国際交流型ピア・サポート団体。留学生の生活サポートや、日本人学生との交流促進のイベントなどを実施しています。

## Q 関西学院大学を選んだ理由は。

正直、最初は日本でどの大学に行こうかよく考えていませんでした。インドネシアで2番目に大きい都市のスバラヤ出身なので、平穏な生活を楽しみたいと思い、西宮に決めました。関西学院大学について調べてみると、東京にある大学と比べてもレベルが高いことに驚きました。昨年、関学に来た友人が、関学は勉強だけでなく日本

文化を経験できて、多様性においても良い環境だと言っていました。

## Q どこに滞在していますか。

日本人学生向けの寮で、初めての一人暮らしをしています。日本語でのコミュニケーションは難しいですが、「日本語だけ」の環境に住むことはとても良い経験です。日本人の友達とのつながりをつくり、日本語のスキルを磨いています。

ローバルラウンジに行くか、課題をするために図書館に行きます。提出直前まで課題を残しておくのは好きではないですし、課題をしておけば、週末に街に出ることもできます。カトリックなので、日曜日は教会に行き、その後は友人とあるいは一人で出掛けたりします。<sup>\*</sup>GS Networkがイベントをするときは、そこに参加します。

## Q 特に面白い授業は。

「日本の方言」の授業ですね。ただ日本語を学ぶだけでなく、日々の生活の中で日本語がどのように成り立っているかを学べるのが面白いです。皆が標準的な日本語を話すわけではないですね。日本人がどのように考え、それがどのように言葉に変換されるのかを学んでいます。もちろん関西弁についても勉強していて、これまでどのように変化してきたか、今後どうなっていくのかについても学んでいます。

寮の学生たちと  
(中央奥がシーモンさん)



## Q 一日のスケジュールを教えてください。

学校から5分の所に住んでいるので、普段は9時ごろに起きます。シャワーをして、朝食を食べて、必要なら洗濯もしてその日の授業を受けます。ランチは食堂BIG PAPAです。授業後はグ

## 1 day schedule 1日のスケジュール

9:00	Get up 起床 Take a bath, eat breakfast, get ready for school, head to campus シャワー、朝食など準備をして学校へ
11:10	Go to morning class 朝の授業
12:40	Lunch at BIG PAPA BIG PAPAでランチ
13:30	Go to afternoon classes, hang out with friends on campus 午後の授業、友人とキャンパスで過ごす
18:20	Do homework in the library, attend GS events 図書館で課題をしたり、GS Networkのイベントに参加したり
20:30	Eat dinner, head back to the dorm 夕食、寮へ戻る
22:30	Relax at the dorm, get ready for bed 寮でゆっくり過ごし、就寝準備
0:30	Head to bed 就寝

## Q Why did you choose KG?

To be honest, initially I didn't think much about what university to go to in Japan, but I wanted to avoid the bustling city, since I come from Surabaya, the second largest city in Indonesia, which is always crowded every day. I wanted to try and go away from the crowds here and enjoy daily peaceful life. That's why I chose to go to Nishinomiya. Also, when I looked for KGU on the Internet, I was surprised to see that it was quite high on the university rankings in Japan, even compared to universities in Tokyo. My friend from Petra came here last year as well, and he said it was not only good for studying, but for experiencing the Japanese culture and international diversity.

## Q Where are you staying now?

I live in the dorms for Japanese students, so almost no one speaks English, which is really difficult for communication, to be honest, especially since it's my first time to live alone. However, I think it's a really good experience to live in a Japanese-only dorm, because it really feels like living independently, but also I can make connections with Japanese friends and at

the same time, I can improve my Japanese skills.

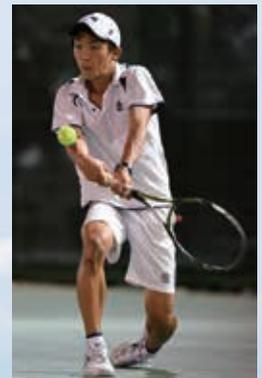
## Q Can you take me through your daily schedule?

I live five minutes away, so on a regular class day I wake up around 9 AM, take a bath, eat breakfast, do laundry if I have to, then go to class all day, with lunch at Big Papa. After that I usually stay in the Global Lounge to hang out or go to the library to do my assignments, since I don't like to leave things until the day before submission because it's very stressful, and partly so I can explore the city on the weekends. I'm Catholic, so on Sundays I go to church and spend the rest of the day going around the city by myself or with friends. Sometimes when GS Network does events, I do join them.

## Q Are there any notable classes that stick out to you as being particularly interesting?

Japanese Dialects. The interesting thing is that we're not only learning about Japanese as a language, but how it's implemented in daily life. People don't just speak standard Japanese, right? That's just for books. We learn how the Japanese people

# Moment





2019年6月9日～14日  
第42回総合関関戦  
「凌駕」



# 賢い消費者になろう!

毎号テーマを変え、関西学院大学での学びや取り組み、研究成果などを座談会形式で紹介しします。今回のテーマは「消費者行動と社会」。普段何気なく行っている買い物について、失敗の意味合いや学生を取り巻くトラブル、納得できる買い物のための心構えなどを話し合いました。

## 誤った判断を させられた買い物は 法的には失敗

**石淵** まず、「賢い買い物」と「失敗の買い物」について、定義するのは難しいです。先生方の研究分野によっても捉え方が違つとは思いますが、具体的にどう考えますか。

**井垣** 自身を例に挙げると、5、6年前、ファッションデザイナーの友達にシャツを仕立ててプレゼントし

てくれるというので初めてテーラーに行きました。そこで男性用のスーツ生地を見た時に、こんなに良質の物があるのかとびっくりして、同時に洋服に関しては、これまでの買い物は全て失敗だったなと思いました。だから学生たちには、「いい物を買いなさい」と常に言っており、就職活動を始める前にはシャツを仕立てにそのお店に連れて行きます。

**石淵** 成功か失敗かは、どこが参照点かにもよりますね。いい物を知ることによって参照点が変わり、過去の失敗に気付いたということですね。

**瀧** 法律的にいうと、だまされて要らない物を買つたり、必要以上の数量を買わされたりした場合に、後から振り返って「落ち着いて考えていたら買わなかっただろう」というものが失敗した買い物になるのかなと思います。正常な状態で判断して買ったのであれば、後で必要なくなったとしてもそれは自己責任の話で、賢いかどうかは別として法的には失敗をしていないという扱いを受けます。契約時に誤った判断をさせられてしまったような場合が失敗で、後から救済を求めているようなルール立てられています。

**石淵** われわれマーケティングの分野には心理学者、経済学者などいろいろな方がいます。買い物を経済合理性の観点からコストパフォーマンスで考える人もいれば、消費者が満足し後悔してなければいい買い物だと主観の世界に歩み寄つて考える人もいます。衝動購買も一概に悪いとは言えず、「何か気分転換をしたい」という動機があつてのことなら決して悪い買い物ではないし、逆に、それによって本来買すべき物が買えなくなつたとしたら良くない買い物だろうという人もいて、考え方はかなり違います。

## 大量生産ではなく 世界で一つだけの 物を求める

**井垣** 令和の時代を迎えて、これまでの大量生産の揺り戻しというか、資本主義が行き着くところまで行った結果、いい物をメンテナンスしながら使おうという方向に軸が大きく変わってきていると思います。自身、消費スタイルが完全に変わりました。物が欲しいわけではなくて、服を作っている人とか、靴を作っ

ている人とか、作り手の人間と付き合いたい、もっと話を聞きたいから授業料として物を買う。勧められてシャツを作つて失敗したとしても、それは授業料であり、失敗して成長するわけです。物を買つて、物で終わらないというか、物を消費するといふ次元から違つところに移りつつあるなと感じています。

**石淵** 失敗しながら学習しているといふことでしょうか。

**井垣** 失敗しないように、という気持ちがないわけです。失敗してもいいから、本物を勉強したい、本質を追求したい。利益優先の生き方から、世の中は変わってきていると思います。

**石淵** 井垣先生の視点では、企業が大量生産し、売るために消費者にプレッシャーをかけることで衝動購買が起こつていた側面があるということですか。



※2…衝動購買  
目的買いではなく、衝動的に商品を購入すること。

※1…参照点  
損得を感じる時の基準となる点。

※4…クラウドファンディング

インターネットのサイトでやりたいプロジェクト等を公表し、賛同する不特定多数の人から資金を集める仕組み。

※3…ビスポーク

服や靴を注文によって作ること。

**井垣** そうですね。現状、物があふれていますから。でも私はビスポーク

一概に賢くなったとも言えない状況ですね。

の方に移ったので、最近では物欲もなくなりました。世の中全体が大量生産に飽きて、シンプルライフになつていくのではないかと思います。

**井垣** 逆にインターネットの成功例としては、クラウドファンディングという消費者が企業の製品作りを応援できる新たな仕組みが出てきたことは大きいですね。「こんないい商品を世の中に出したいのでお金を集めていきます」と発信すると、応援し

**石淵** それは、消費者が賢くなってきたというのが大きいですか。

ましようとして5千円、1万円とお金が集まり、応援した人には商品などが送られてくる。個人が製品作り

**井垣** 大量生産の物じゃなくて、世界に一つだけの物を持ちたい、身に着けたいという気持ちの人が増えているのではないのでしょうか。

MITでできるのはとても新しいし、企業や社会を変える可能性を持っていますね。

**企業の製品作りを消費者が応援する新しい仕組み**

**石淵** 瀧先生は消費者が賢くなつてきていると感じますか。

**井垣** 私もイタリア語の映画のDVDが送られてきて、見られなかったことがあります。

**瀧** インターネットが普及し、政府も消費者教育という点に力を入れて情報発信をしていますから、調べ

**石淵** あるメーカーの方が、消費者は店に来ても店頭に掲示している商品説明などの情報を一切見ず、

よつとすればいろいろな情報が手に入ります。ただ予防的なものは難しく、どうしても後追いの対応になります。こういう被害や苦情が出た

ら携帯を取り出して口コミサイトやランキングのサイトなどを検索し始めると嘆いていました。店の中にいるのに、店の中にいないと。インターネットが登場して、消費者の動き方もかなり変わってきましたね。

からそれについて気を付けるように告知する形です。もちろん、消費者が情報を手に入れることで後続が立ち止まるといふ意味はありません。一方で、SNSや口コミで間違っ

**瀧** ネット通販を例に挙げると、家電量販店など実店舗があると相手が見えているので大丈夫だと思いが、ネットだけの店だと先に代金

た情報が発信され、それをうのみにして失敗するケースも出ているので、

半面、ネットショッピングでふらつと

を振り込んだのに商品が来ない、届いた商品がネットの画像と違うなどの問題が頻繁に起こっています。もちろん売主に対して法的な責任を追及することはできますが、売主が

買ってしまった失敗するケースも結構あるようです。どのよううまく付き合っていくべきなのでしょう。

破産していたり、実体がなかったりして回収のしようがない場合がありま

**井垣** 私はやはり人、人のネットワークだと思えます。信頼できる人の紹介なら間違いないですよ。

す。また、売主が返金等にに応じてくれない場合には、裁判等を起こすしかありませんが、弁護士を立てるなど大きなコストがかかります。

**瀧** コストの部分を引き受けられるかどうか、という話になってくると思います。ネット上のよく分からない

**石淵** 本を購入するのにネット通販を利用しますが、よく見ないで買った時にイギリスの古本屋から届いてびっくりしたことがあります。

付いていない、片や家電量販店だったらメーカーに加えて店の保証も付くけれどその部分は販売価格に上乗せされている、そのどちらを選ぶか

**井垣** 私もイタリ語の映画のDVDが送られてきて、見られなかったことがあります。

です。結局、当事者がその限りにおいて納得して買っているのであれば、失敗した買い物ではないということ

**石淵** 今回の人選、間違っていますかかね(笑)。

です。

**瀧** 消費者を救済するルールはたくさん用意されています。でも、それらが実効的かというところが難しいところがあつて、そもそも失敗しないようにするのが一番です。

**石淵** インターネットは消費者に知識を与えてくれるなど長所がある

です。

**安いことのリスクを分かつての購入は失敗とは言えない**

です。



になると思います。

**石淵** 安いのはそれなりにリスクがあるとか分かっていて買うならば、確かに失敗ではないのかもしれませんが、結果的に失敗したという買い物ではなく、明らかに企業側がだまそうという意図で行う悪質商法のようなものがあります。そちらはどのような状況ですか。

**瀧** 最近問題になっているのが押し買いと呼ばれるもの(訪問購入)で、業者が強引にやって来て、家にある物を安く買いたたいて持ち帰り、高く転売するというものです。訪問販売や通信販売、エステや英会話教室の契約などを対象にした特定商取引法でも、近年、規制の対象になりました。

## 大学生は注意が必要 民法の成年年齢が 18歳に引き下げ

**石淵** 特に大学生が気を付けておいた方がいいことはありますか。

**瀧** 基本的に未成年者は独りで結んだ契約を取り消すことができませんが、民法では2022年4月から、成年年齢が18歳に引き下げられます。そうなる、ほとんどの大学生は成年となり契約を取り消せなくなります。「未成年だからなかったことにしてください」とは言えなくなる。そこは注意が必要です。

**井垣** それは今後、大きな問題ですね。

**瀧** 大学生の場合、例えば就職活動で連戦連敗している時など、将来を不安に思っているところに付け込んで、これを買えば何とかありますよ、こういう講座を受けたいいですよ、みたいに勧誘されるとついすがりたくなってしまう。また、ある男子学生が仲良くなった女性から宝石類や衣料品類の購入を勧められ、断るとその女性との交際も終わりだと言われて、つい買ってしまふようなケースもあります。これらの不安商法やデパート商法については、民法改正と同時に消費者契約法も改正され、契約を取り消せるようになりました。消費者を守るための法律は、消費者が事業者と取引するとき、間違った意思決定をしがちであることを前提に作られています。

**石淵** そういうことをきちんと知っている消費者は、案外少ないですね。

**瀧** サイドビジネス関係も気を付けなくてはなりません。サイドビジネス的な取り組みをしていると、就職活動の面接などで武器になることもありますが、そのための教材やパソコンの購入は事業をするための契約になるので、消費者契約とは言えなくなってしまう。よほどのことがない限り、民法の範囲では取り消せないということを知っておく必要があります。また、こういう場合、支払いにクレジットカードやiPhoneを使用することが多く、その返済のためにサラ金に手を出して被害がさらに拡大することもあります。恥ずかしながら、できるだけ早く最寄りの消費生活センターに相談することを勧めます。

## 物事の筋道や ステップを踏んで 選択できる人に

**石淵** 明らかに法律にふれる場合は救済のしようがあるのでしようが、法律の隙間、グレーゾーンが一番怖いですね。大学生は大きな買い物経験も少なく、法律の知識を十分持っていないことも多いですので、もっと消費者教育が必要かなという気がします。

**井垣** 消費者教育に限らず、礼儀やマナー全般に対する教育が重要ですね。衣食住の中で日本が一番遅れているのが衣だといわれており、西洋の洋服をルールも知らないままおかしな着方をしていることがよくあります。だから私は「着育」、マナーの一つとして着ることについて教えてい



商学部 **石淵 順也** 教授  
(研究分野/消費者行動の定量的研究、買物行動研究)

ます。先ほど言ったように、就職活動用のシャツをテラーで仕立てるのもその一環で、消費者としての姿勢や考え方にもつながります。ラッキーなことには私たちは人を育てる現場にいるのですから、広く人としての教育をしないと意味がないですね。

**瀧** 法律は、原則↓例外↓例外の例外という形で整理して把握する





スをきちんと意識できる、論理的に考えて買い物ができるといことは確かに重要ですね。

**井垣** 片や、論理的思考というのは今までのやり方であって、私はすでに直感の時代に入っていると思っています。論理的に考えるというものは、コストや経済効率の方向に行っています。そうではなく、そもそも自分は何をしたいのか、何が欲しいのかという、心から出てくるもの。直感でいいんですよ。

**石淵** 結構当たっていることがありますよね、直感というのは磨いていけるものなのですか。

**井垣** 山口周さんの「世界のエリートはなぜ『美意識』を鍛えるのか?」という本に、経済効率や論理よりも直感や感性、真善美という物差しが大事だと書いてあります。みんなが同じ物差しで測ろうとするから、例えば自動車メーカーは燃費や価格で競争するからつまらない製品ばかり出る、それとは違う物差し、走る喜びを打ち出したのがマツダだ。だから日本カー・オブ・ザ・イヤーやWorld Carのアワードをたて続けに受賞しているのですね。違う物差し、そういう時代ではないかなと

### 直感の時代 求められるのは 他者と異なる物差し

**石淵** 法律の知識ももちろん大切ですが、自分が購入しているプロセ

思います。

### 機能面だけで競うと ブランド間の 知覚差異が落ちる

**石淵** それをマーケティングの世界ではブランド間の知覚差異という言葉で表現します。いろいろな企業のブランド間の機能面などの違いの認識のことをいい、井垣先生がおっしゃる通り、日本の企業は機能面を追求しているから似た商品が出てきます。マーケティング競争の過程でも互いに模倣し合っています。

**井垣** 同じ物差しで競っているわけですよ。

**石淵** その典型的な例が香り入りの柔軟剤です。一社の商品がヒットすると他社も類似商品を出すため、店の棚には似たような商品が並び並びます。すると消費者は、柔軟剤は香りが入っている物が良い商品なのだと考え始め、マーケットが拡大していく。それは一方で、ブランド間の知覚差異がどんどん落ちていくことを意味しています。消費者はどの商品を買っても大差はないかなと思いはじめ、だんだん考えなくなっていく。同質的な競争を行う企業にも考えなくなつた消費者にも責任があります。

**井垣** ブルーオーシャンの开拓を

指し示すように、(red ocean)ですね。レッドオーシャンにいと文字通り血を見ることになってしまいます。

### 大量生産の 枠組みを外した スモールビジネス

**井垣** それはAll or Nothingで違



総合政策学部 **井垣 伸子** 教授  
(研究分野/数学、意思決定科学、確率過程、オペレーションズ・リサーチ)

う方向に行ったら全然売れないこともあるわけですよ。そのような勝負に出られる企業がどれくらいあるのでしょうか。

**井垣** これからは、たくさん売る必要はないわけです。大量生産の枠は外さない。同じ物を全員に売らなくてもいい時代が来ていて、スモールビジネス、ローカルビジネスがどんどん出てくると思いますよ。兵

※6…レッドオーシャン  
激しい価格競争が行われている既存市場のこと。

※5…ブルーオーシャン  
競争のない未開拓市場のこと。

兵庫県西脇市で玉木新雄さんという女性が会社を起こして播州織のシヨールを製造販売しています。彼女は綿の栽培から、染めも紡ぐのも全て自分でやっていて、今年は何色が流行で、たくさん売るのはどうしたらいいかという表面的なところではなく、そもそも衣類とは何だろうという本質を掘り下げています。この商品が大人気で、これからは、そういう人を中心に動いていくような気がします。

## インターネットが 大小企業間の 競争を可能に

**瀧** コストがさほどかからないものならば、そういう形でオリジナリティーを追求して生き残っていけると思います。でも、自動車のようにそれなりの設備と費用を投下しないと製品を作れないジャンルの場合に、失敗するリスクも相当あるという状況で、会社が決断できるのかどうか、どういう形で製品化までたどり着くのでしょうか。

**石淵** お答えになっているかどうか分かりませんが、企業はできれば大きなロットで同じような物をたくさん作りたいという願望があると思います。確かに、競争相手が全くなければ消費者が満足している方がいい

まいが1品種だけを大量に作っている方がいいですが、一方でそこには競争が働きます。ライバル社が自社よりも細かく消費者ニーズに応え始めた時が問題で、大量生産の論理を崩して、ある程度多品種少量生産に向かわないと競争に勝てません。競争を意識してどこまでニーズに対応していくかというのが大きな判断になるのかなと思います。

**井垣** 広島県に鍛冶屋の青年がいます。昔の鍛冶屋さんの道具やお店を引き継いで、一人で始めたところ、鍛冶の修理など需要があつて忙しいみたいです。鍛冶屋がないからみんなホームセンターで新しい物を買ってしまうけれども、鍛冶の頭部の角度とか柄の長さとか使う人一人ひとりの要望を聞いて調整していると、鍛冶屋がなくて困つていたという人が次々にやつて来るそうです。

**石淵** お客様はどこで情報を知ることができるのですか。

**井垣** 口コミやインターネットです。大量生産じゃない物を求めている部分があるのだな、面白いなと思えます。日本の未来を垣間見たような気がしました。

**石淵** 井垣先生が例を挙げられたようなところが、人たちが出てきた要因として、インターネットの影響が大きいのかなという気がしま

す。これまでは大企業と対等に勝負することができませんでしたが、インターネットが登場したことで、消費者が欲しいものを調べて手作りのシヨールや鍛冶屋さんにアクセスできるわけですね。

**井垣** しかもクラウドファンディングという新しい仕組みも出てきています。

## 賢い消費者は 情報に対する 目利きができる

**石淵** 消費者は今、すごく変わつていく時代にいると思います。まず商品選びの選択肢に、大企業だけでなく、これまで知ること難しかった中小企業も入ってきました。また、インターネットで調べているんな知識を得られるし、グローバル化が進んで海外の企業や個人からも商品調達できるようになりました。これだけ変化してきている中で、消費者が賢さを保つためにはどうしていけばいいのでしょうか。

**井垣** 日本各地には廃れゆく伝統産業や地場産業があり、それに携わってきた中小の工場がたくさんあります。それらの工場を回って職人の高度な技術やこだわりが詰まったメイドインジャパンの製品を見つけ出し、インターネットと結び付

けた成功事例が「ファクトリー」というブランドです。販売することで工場や職人さんを支え、さらに中間業者を介さないで、高品質の物を適正価格で消費者に届けるという売り方の一つの試みでもあります。消費者として、そういう製品を応援する、日本製を使うということは大事



法学部 瀧 久範 教授  
(研究分野 / 民法、契約、不当利得)

ですね。

**石淵** 賢くあるためには、やはり情報の目利きが重要になるといふことでしょうか。買い物しようという時に、インターネットを使えばいくらでも情報が手に入りますが、それは逆に怖いことでもあり、情報が信頼できるものなのか、自分の意思決定に役立つのかどうかなどを目利きできる人とできない人で格差が広がって

いるように感じます。具体的に言う  
とランキング、例えば誰にどのよう  
な方法で聞いて作成したのかから  
ない人気商品ランキングのようなも  
のです。誰が作ったのか分からないよ  
うな情報が氾濫する中で、情報の  
目利きができるかどうかは意思決  
定の過程でも重要になってきて  
いると思います。

### 目利きになるには 失敗の経験を生かし 情報を疑う

**瀧** 目利きになるためにはどうす  
ればいいのか。

**石淵** 井垣先生もお話しされてい  
ましたが、やはり失敗の経験を生か  
せること、こういう賢い消費者になっ  
ていこうという意思を持っているこ  
とはすごく大切だと思います。あと  
は、情報を疑ってみることでいい。

**井垣** 逃げていては駄目だといふこ  
とですよね。例えば、クレジットカード  
を使ってインターネットで買い物  
をしたことがない学生には、あなた  
はそういう時代に生きているのだか  
ら、ちょっと怖いかもしれないけれど  
練習しなさいと言って背中を押しま  
す。失敗してもいいから、よちよち歩  
きを始めましょう、ということじゃな  
いでしょうか。

**瀧** 井垣先生がおっしゃっているよ

うな企業ばかりなら問題ないです  
が、悪徳業者というのはどうしても  
出てきます。被害を受けてからは  
取り戻すことは困難で、消費者はだ  
まされないように自衛し、他方で法  
整備や事前規制をしながら監督官  
庁がしっかりと監視し、そういう業  
者を市場から排除していくというこ  
ろでしょうか。

### 本物が分かる目で 納得できる 買い物をしよう

**石淵** 買い物行動の研究から分かっ  
てきたのは、消費者はほんの6、7  
秒で商品を購入しており、それほど  
考えて買っていないということ。人生  
の重大事象に比べれば買ひ物はさほ  
ど大した問題ではなく、全ての買ひ  
物に全力で時間と労力をかけるわ  
けにはいかなないというのが現実だ  
と思います。それでも少なくとも失敗  
しないためには、企業の意図を知っ  
ておき、自分が何を考えて買おうと  
しているかを内観できることが重  
要かなと思います。例えば、「日に当  
たって放っておくと、10年後しみだ  
らけになりますよ」といったCMで、  
消費者に強い恐怖を感じさせて買ひ  
物を促す、恐怖喚起「ミニミニケーシ  
ョ」という説得技法があります。消費  
者がそれを知っているか否かで買ひ

物が変わってきます。そういう目線  
でマーケティングを勉強することも  
重要です。

**瀧** 私も、いつも学生に言っているの  
は、最終的には、自分で考えて決断  
したのなら納得してそれを引き受  
けるということ。今の石淵先生のお  
話に通じることで、人間の能力にも  
時間にも限りがあり、何でもかんで  
もこだわっていると身が持ちません。  
ある意味どこかで打ち切つて次へ進  
んでいくという切り替えが必要で  
す。服を買って失敗した、高い授業料だ  
と思つて次に買つ時に生かそうとい  
うのも納得の仕方の一つですね。納  
得できない場合は訴えて争えばいい  
ですが、そのバランスを自分の中  
でうまく保つて生活していくのは  
大事なことだと思います。

**石淵** 井垣先生が一貫しておっしゃ  
られたのは、本当にいい物に分かる  
賢い消費者になろうということだ  
と思います。一方、瀧先生がおっしゃ  
られたのは、少なくとも不利益を被  
らない消費者になろうということだ  
と思います。ひどい被害に遭わない  
ために法律の知識を持つとか、限ら  
れた時間やお金の中である程度は  
満足する買ひ物ができるように消費  
者になろうということですね。学生  
の皆さんはぜひ心に刻み、これから  
に生かしていただきたいと思ひます。





体育会 ラグビー部

創部 / 1928年

部員 / 142人

監督 / 牟田 至

主将 / 原口 浩明

練習場所 / 西宮上ヶ原キャンパス 第2フィールド

「組織として強くなる」  
目指すは日本一

1928年に創部されたラグビー部は、今年で92年目を迎える伝統ある部活動。部員数は142人で、そのうち選手は112人。選手以外にも、コーチや栄養士、マネージャーなどたくさんのスタッフたちが一体となって、日本一を目指して日々活動しています。

西宮上ヶ原キャンパスの第2フィールドからは、熱気にあふれた部員たちの声が聞こえてきます。平日の放課後は、フィールド全体を使って体を鍛えるトレーニングをしたり、「フォワード」「バックス」と呼ばれるユニットごとに練習をしたりと、学生が主体となって活動しています。常に部員同士が積極的に声を掛け合うなど、とても活気のある練習風景です。土曜日と日曜日はコーチが参加して、より実

# KG CLUB

by KGB

昼休みの放送や番組制作などを行っている関西学院大学唯一の放送団体・KGB総部放送局が、多彩な課外活動を紹介します！

KGBの活動は

Twitter→<https://twitter.com/KGBbroadcast>



## Pick up

### 体重管理が重要

体重管理のために、毎日練習前に体重を測定しています。体と体のぶつかり合いも試合の大切な要素の一つであり、体重管理はとても重要です。また、選手の健康を見守るスタッフとして管理栄養士がいて、栄養講習会などを選手向けに定期的に行っています。



動画はこちら↓



戦に近づけた練習や、他の団体との試合を行います。

「フオワード」と呼ばれるユニットは、体格が良い選手が多く、縁の下の力持ちと形容されます。「バックス」には、パスやキックなどの技術面に優れた選手が多く、得点の要となります。この他にもさまざまな役割が選手ごとにあり、とても迫力があつて魅力的なスポーツです。

本年度は「日本一」を目標に掲げ、どんなに厳しい練習も、やり抜くことを大切にしています。主将の原口浩明さん（人間福祉学部4年生）は、「組織として強くなりたい。試合で結果を出すことはもちろん、ラグビー以外の人間性の部分も大切に、全員が同じ夢に向かって歩み続け1年間頑張り、最後には必ず日本一になりたい」と語ります。たくさんの方の期待と応援を追い風に、ラグビー部はこれからも走り続けます。

## 中学部が新入生オリエンテーションキャンプ 2泊3日の共同生活

中学部の新入生オリエンテーションキャンプが4月6日(土)から3日間、関西学院千刈キャンプ(三田市)で開催されました。泥の中でラグビーのような競技をする伝統行事「メチャビー」では、男子も女子も泥まみれになりながら駆け回りました。他にも、野外炊さんや、クラスや個人の目標を記した学級旗作りなどを通して、中学部の生徒としての学ぶ姿勢を身に付けました。



## 全国選抜大会でベスト8 高等部ラグビー部

高等部ラグビー部が、3月29日(金)から埼玉県熊谷市で開かれた「第20回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会」に11大会ぶりに出場。予選リーグを全勝で勝ち上がり、決勝トーナメントでは強豪の京都成章高校と熱戦を展開。12-19と惜敗しましたが、堂々としたプレーで全国ベスト8に輝きました。



## 学内での献血活動通算1,000回 兵庫県赤十字血液センターから感謝状

宗教総部献血実行委員会(大川純委員長、30人)が中心になって、西宮上ヶ原キャンパスでは季節ごとに、神戸三田キャンパスでは夏と冬に実施してきた献血活動が、1965年の開始以来、通算で1,000回を数えました。記念日となった4月17日(水)、兵庫県赤十字血液センターから献血実行委員会に感謝状が贈られました。

学内での献血は、17日までに11万人を越す方から申し出があり、延べ献血者数は9万2,656人になりました。同センターによると、学内献血のみで1,000回となった学校は国内には他にないそうです。

委員長の大川純さん(社会学部3年生)は、自らが高校1年生の時に輸血を受けたことを説明し、「約30人分の献血で助けられました。感謝の気持ちを胸に一人でも多くの人に献血の重要性を訴え、活動を次代につなげていきたい」と話しました。



### 関学カプセル...④

#### ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)



西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂は関西学院創立70周年の1959年に、一父兄の寄付により建設されました。写真は、1959年当時のランバス記念礼拝堂です。

## 自然豊かな千刈キャンプで 初等部3年生が1泊2日の自然体験

初等部の3年生が関西学院千刈キャンプ(三田市)で、5月21日(火)から1泊2日の自然体験キャンプをしました。クラスごとに分かれてのザリガニ釣り

や自然体感プログラム、クラフト作りや夜のキャンプファイアなど、児童たちは緑があふれる自然の中で、仲間とともに貴重な経験をしました。



## 淡水魚「カマツカ」の新種を2種発見 高等部・富永浩史教諭

高等部の富永浩史教諭が大阪経済法科大学教養部の川瀬成吾准教授との共同研究で、コイ科の日本産淡水魚2種 *Pseudogobio agathonectris* (標準和名:ナガレカマツカ)と *Pseudogobio polystictus* (標準和名:スナゴカマツカ)を、日本魚類学会英文誌「Ichthyological Research」に新種として発表しました。この研究成果は、4月24日(水)にオンラインで早期公開されました。

富永教諭は「高校生の頃の発見をきっかけに研究を進め、その大きな成果の一つとして新種が認められたことで、うれしさと達成感に満たされています。長い間、多くの人に見過ごされていたほど互いによく似た魚たちなので、その違いを客観的にデータで表現することに最も苦労しました。カマツカ類に関しては、今後探究したい面白いテーマが残っています。母校である関西学院高等部で教員をしながら、研究を継続し、生物の授業や部活動の指導を通して、生物や科学研究の魅力を生徒たちに伝えていきたいと思えます」と話しました。



## 千里国際の生徒39人が世界大会へ 総合的な教養を競う「The World Scholar's Cup (WSC)」

チームワークや交渉力、コミュニケーション能力やクリティカルシンキングスキルなど、世界で活躍するために必須となる能力を世界中の同世代と競い合う「The World Scholar's Cup (WSC)」の関西ラウンドが千里国際キャンパスで5月4日(土・祝)と5日(日・祝)に開催され、西日本の20校から150人の生徒が集まりました。

2007年に韓国で始まった大会で、今では世界中の2万人近い中高生が参加し、50以上の国で国内大会が開かれています。千里国際中等部、高等部、大阪インターナショナルスクール(SOIS)からは中学生15人、高校生33人が参加し、ジュニア部門とシニア部門でともに見事優勝を果たしました。これにより、6月21日(金)から中国・北京で開催されたグローバルラウンドに39人の生徒が出場しました。



### KGグルメ

#### 東京庵(西宮上ヶ原キャンパス)

#### チキンカツ定食

**学**生からも教職員からも高い人気を誇り、いつも多くの人でにぎわう東京庵のチキンカツ定食。外はサクサク、中はジューシーを見事に体現したチキンカツは大満足の味で、ボリューム満点の白ご飯がどんどん進みます。ドレッシングの酸味が効いた千切りキャベツはさっぱりとして、カツのおいしさをさらに引き立てます! 675円。



#### 中学部で新入生歓迎体育大会 D組(緑組)が総合優勝

中学部の「第69回新入生歓迎PTA杯争奪体育大会」が5月11日(土)に開かれました。全学年が協力して競技するKGタイフーンやKGリレーのほか、1年生の綱引きや2年生の棒奪い、3年生男子による棒上旗取りや3年生女子による創作ダンスなどが行われました。各競技の得点と応援・応援旗の評価からD組(緑組)が総合優勝となりました。



## 第7回「関学レインボーウィーク」映画上映や交流会も実施

西宮上ヶ原、西宮聖和、神戸三田の3キャンパスで、性的少数者をはじめ多様性を認める環境をつくることを目的にした第7回「関学レインボーウィーク」が5月13日(月)から開催されました。

関学レインボーウィークは、LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー)と称される多様な性の在り方を認め、考える「IDAHOT(国際反ホモフォビア・反トランスフォビアの日)(5月17日)に合わせて、2013年から毎年開催しています。

今年のテーマは、「This is Me:私を束ねないで〜『私らしさ・あなたらしさ』を大切にできるキャンパスをつくりたい!」。パネル展示やLGBT関連図書の展示のほか、映画上映会、交流会、パネルディスカッション、講演会などが17日(金)まで実施されました。



## 長田典子・理工学部教授の研究も展示 「びったりファクトリ」開催中

東京・お台場の日本科学未来館で5月16日(木)、長田典子・理工学部教授が参加するセンター・オブ・イノベーション(COI)ファブ地球社会創造拠点によるメディアラボ第21期展示



「びったりファクトリ」が始まりました。公開初日、関係するメディアを招いた取材会があり、長田教授は展示内容「感性定量化技術」やこれまでの研究について報告しました。展示は9月1日(日)まで。

## 教育学部が開設10周年 約150人が出席して記念式典

教育学部は5月18日(土)、「教育学部・教育学研究科開設10周年記念式典」を、西宮聖和キャンパスのメアリー・ランバス・イザベラチャペルで開催しました。学生の実習先である幼稚園や保育所、施設などからの来賓、卒業生、退職教員とともに、現職教職員や在学生ら約150人が出席。10年の歩みを振り返りながら、今後の歩みへの思いを共有しました。



## 性格診断・適職診断に行列も 神戸三田キャンパスにIBMバス

人工知能(AI)のIBM Watsonなど最新テクノロジーを搭載したIBMバスが5月22日(水)、神戸三田キャンパスにやってきました。かつてロンドンを走っていた2階建ての赤いバスを改造したもので、Watsonを使った性格診断・適職診断や「未来のテクノロジー」をテーマにしたミニレクチャーがあり、多くの学生たちが立ち寄り、昼休みなどの時間帯には長い列ができました。

このバスは、日本IBMが昨年、関東の大学を巡らせたもので、関西への来訪は初めてです。総合政策学部のアーチ前を回った後、アカデミックコモンズの前に停車。11時から16時まで、学生を対象に、1階で性格診断・適職診断、2階でミニレクチャーを実施しました。



総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム  
「SDGsのために私たちができること」を議論



関西学院大学大学院総合政策研究科リサーチ・コンソーシアムは5月24日(金)、総会記念事業プログラム「SDGsのために私たちができることー持続可能な社会を目指してー」を西宮上ヶ原キャンパスの関西学院会館で開催しました。

村田俊一・総合政策研究科教授(国連・外交統括センター副長)がファシリテーターを務めたパネルディスカッションでは、NTT西日本の前社長で関西経済連合会副会長を務める村尾和俊さん、総合政策学部卒業生で今年1月の世界経済フォーラムの年次総会(ダボス会議)で共同議長を務めたNPO法人理事長の坂野晶さん、大阪府政策企画部企画室計画課の幡中力さんがパネリストとして登壇。持続可能な社会に向けて取り組むべきことについて、さまざまな角度から話し合いました。

読者アンケート  
&  
プレゼント

関学ジャーナルのアンケートにご協力ください。ご協力いただいた方の中から抽選で7名様に「スポーツタオル」(40.5cm×114cm)をプレゼントします。右記QRコードからアンケートにお答えください。締め切りは2019年10月9日(水)。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの発送以外では利用いたしません。

Present



Question  
naire

スマートフォン



パソコン  
URL ↓

<https://www.kwansei.ac.jp/kgj/>

関西学院教育研究等振興資金募金協力をお願い

W.R.ランバスが1889年に創立した関西学院は現在、8つのキャンパスに幼稚園から大学院までを擁し、2万9,000人を超える学生、生徒、児童、園児が在籍しています。

関西学院の教育と研究が長きにわたって発展し続ける原動力となったのは、皆さまからのご寄付です。これまでの温かいお力添えに心から感謝いたしますとともに、本年度も一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

関西学院理事長

平松 一夫

関西学院院長

舟木 譲

関西学院大学学長

村田 治

聖和短期大学学長

千葉 武夫

関西学院高等部長

枝川 豊

関西学院中学部長

藤原 康洋

関西学院初等部校長

田近 敏之

2018年度募金状況

2018年度も下表のように多くの皆さまからご寄付を頂戴いたしました。ここに深く感謝の意を表します。

関西学院理事長  
平松 一夫

	件数	金額(円)
個人	3,793	191,827,413
法人	98	77,689,706
団体	94	113,170,211
合計	3,985	382,687,330

◎募金のお問い合わせ / 関西学院法人部校友課 ☎0798-54-6010

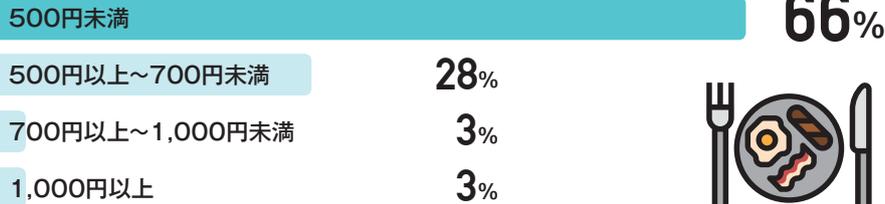
## 数字でみる関学

今号の「TALK DEEP」(19~24歳)のテーマでもある「消費」。学生たちは普段、何にどれくらいお金を掛けているのでしょうか。今回、新たな取り組みとして大学公式Twitter (@KwanseiGakuin) でアンケートを取りました。その結果を紹介します。

### 学生の消費

Q1

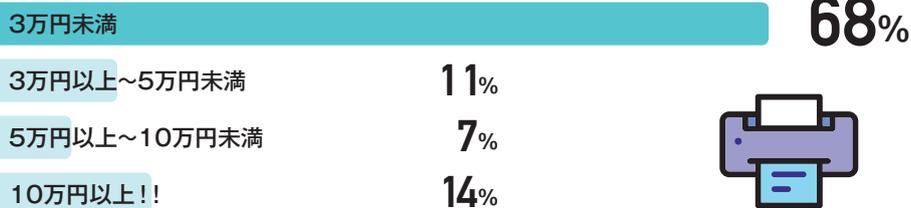
大学でのランチの平均金額は？ (回答者1,394人)



700円未満で済ませる学生が94%という圧倒的な結果に。しかし1,000円以上使うという学生もわずかにいるようです。体育会の学生たちかもしれませんね。

Q2

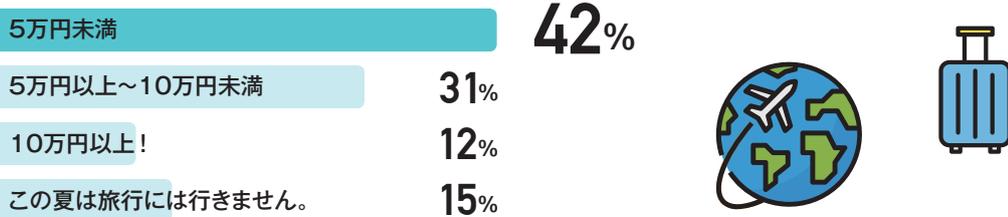
最近3カ月、自分でした一番高い買い物はいくらですか？ (回答者939人)



大学生らしく3万円未満が最も多い結果となりました。10万円以上の買い物をした学生たちは何を買ったのか気になります…。Twitterには「ライブのチケット」や「プリンター」という回答が寄せられました。

Q3

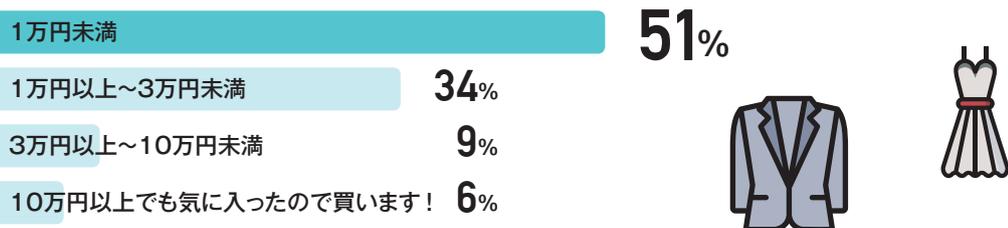
夏休みに行く旅行、一人当たりの予算はいくらですか？ (回答者862人)



旅行に行く学生の約半分が5万円以下の予算で計画しているようで、国内旅行や日帰り旅行かと思われます。しかし、前問の「最近3カ月、自分でした一番高い買い物はいくらですか？」の回答と比べると「5万円以上~10万円未満」の回答率は高く、夏の旅行に普段よりお金をかける学生は多いのかもしれない。

Q4

とても気に入った服を見つけました。いくらまでなら購入しますか？ (回答者1,026人)



回答者の多くが3万円未満、半分以上が1万円未満と回答しました。キャンパスでは、おしゃれな学生をよく見掛けますが、手頃な価格の服を上手に着こなしているのかもしれない。



人生において無駄なことはない。悩んでいるなら挑戦を



サンパウロのパウリスタ大通り



関西学院同窓会ブラジル支部

元大統領の逮捕から始まり、前大統領の逮捕また現大統領の銃規制緩和など、何かと話題が絶えないブラジルですが、気が付けばブラジル移住後13年という月日が経ちました。

到着後10年ほど小さな会社を共同経営していたのですが、何よりも年々上がっていく従業員の最低賃金と従業員よりの労働法にはかなり悩まされました。働けど働けど、税金を払うことだけに終始していたように思います。

結局その答えを出すことができません。現在は経営企画の職に従事しています。常に思うことは、人生において無駄なことはない、ということ。悩み苦しんでいたあの当時の思いも、全てが現職に活かされています。学生の皆さんの中で、どうしようかな、そう悩んでいることがあれば、ぜひ挑戦してみてください。

学生時代は今しかありません。たとえその結果が自分の思うようなものでなくとも、そこから既に何かが生まれてはいるはず。思えばそう教えてくれた関学卒業生でもある父・母から離れて暮らすこと、ブラジルですが、私には帰る家があります。それは関学同窓会です。定住されている先輩方から駐在されている先輩・同窓の皆さままで参加されています。上ヶ原の話はもちろん、阪急沿線の話から先輩方の学生結婚時のなれそめの話にまで至ります。まるで上ヶ原の食堂の中で話しているような感覚さえ覚えます。残念ながら駐在員の方はいつかは帰任されますが、その少しの間でもご縁があり、笑い合うことはこの上ない喜びです。これからもここブラジルで「空の翼」を歌い続けることができれば幸いです。

協定校紹介

サンパウロ大学 University of Sao Paulo

サンパウロ大学は、人口約1,900万人の巨大都市サンパウロ市にあり、9万2,000人以上の学生を有す中南米では最大規模の大学です。7つのキャンパスに、17の学部と11の研究所を有し、70の図書館のほか、医学部付属の公立病院を含む4つの病院や、博物館や美術館などもあります。

歴代ブラジル大統領や著名な文化人を多数輩出する名門総合大学で、国内外からの著名な教授が教壇に立ち、学生の14%が日系人です。

国際化を積極的に推進しており、多様な学術分野で教育と研究が高く評価されています。中南米の中で入学難易度が高く、卒業も大変厳しく、最難関の大学です。QS世界ランキングでは118位、中南米では2位にランクインしているトップクラスの大学です。関西学院大学とは、2010年に学術交流協定を締結以降、学生交換を行っています。ブラジルには、同大学以外にリオデジャネイロ州立大学とも学生交換協定があります。





大学図書館ホームページでは、開館日・閉館時間、図書館のニュースの確認やOPAC、Webデータベースなどの情報検索ツールを使うことができます。



## 大学図書館をプライベートにも活用しよう!

大学図書館には、学習・研究用の資料だけでなく、皆さんが気軽に読める本や雑誌を取りそろえたコーナーもあります。

例えば、留学や旅行ガイド、レシピ本などの生活に役立つ本や、ハンドメイド、写真などの趣味に関する本、就職活動に関する本など幅広いジャンルの図書があります。またスポーツ、ファッション、グルメなどの雑誌もあります。旅行ガイドなどの図書は貸し出しができませんので、旅行の計画を立てるなど、大学図書館をプライベートにも活用してみませんか。

**【場所】** 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館：2階ラウンジ  
西宮聖和キャンパス図書館：4階ブラウジングコーナー  
神戸三田キャンパス図書メディア館：4階ブラウジング図書コーナー



西宮上ヶ原キャンパス大学図書館の2階ラウンジ



大学図書館ホームページ  
<https://library.kwansei.ac.jp/>



@KG\_Lib

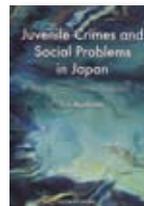
## 教職員の新刊



### 買物行動と感情 「人」らしさの復権

石淵順也 商学部教授 著 有斐閣

本書は、これまでの買物研究が見過ぎてきた「感情のオーガナイザー（優れたまとめ役）」の側面に光を当て、感情が賢く、創造的な買物行動を支えている側面を明らかにしています。既存研究は、衝動購買に関わるような「感情のディスオーガナイザー（理性的判断の阻害者）」の側面に注目してきましたが、本書は、両側面を捉え、買物行動における感情の働きをより体系的に明らかにし、より「人」らしい消費者像を提示しています。



Juvenile Crimes and Social Problems in Japan  
A Social Constructionist Approach  
鮎川潤 法学部教授 著  
晃洋書房



実践共同体の学習  
松本雄一 商学部教授 著  
白桃書房



リベタン文学とフランス革命  
リベタン文学はフランス革命に影響を与えたか？  
関谷一彦 法学部教授 著  
関西学院大学出版会



貧困ガバナンス論  
日本と英国  
山本隆 人間福祉学部教授 著  
晃洋書房



アメリカにおける国家安全保障と大学  
宮田由紀夫 国際学部教授 著  
関西学院大学出版会



The Grammar of Kansai Vernacular Japanese  
Kevin Heffernan 総合政策学部教授 著  
関西学院大学出版会



行政調査の法的統制  
曾和俊文 司法研究科教授 著  
弘文堂



プログラミングと思考力  
吉田典弘 共通教育センター教授 著  
関西学院大学出版会

※本データは、これらの書籍が刊行された当時のものです。

## 聖書に聞く



院長 舟木 譲

園のすべての木から取って食べなさい。  
ただし、善悪の知識の木からは、  
決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。  
創世記 2章16b-17節

### 今

回の聖句にある教え  
に対して、人はそれ  
を破り「エデンの園」を追放  
されたという結末はよく知  
られています。この物語によ  
り、私たちには神からタブー  
は課せられているが、その教  
えを破る「自由」は制限され  
ていないということが示唆さ  
れ、私たちが人間は本質的に  
は善を行うのも悪を行うのも  
「自由」な存在であるとい  
うことが分かります。

一方ここには「善悪の知識  
の木」からは取って食べては  
ならない、という具体的なタ  
ブーが示されています。ここ  
に私たち人間が持つべき「た  
しなみ」が象徴的に示され  
ているのではないだろうか。  
私たちは、どんなに経験を  
積み、また英知を傾けても、  
何が「絶対的な善」で「絶対

的な悪」か、といった判断は  
究極的にはできないとい  
うことです。

私たちには何でもできる  
「自由」が与えられており、  
権威や権力に忖度せず批判  
する「自由」は当然大切に  
しなければなりません。しか  
し、自らの言葉や行動が「絶  
対的な善」であると確信し  
てしまうとき、人はそのた  
しなみをわきまえない傲慢  
な「自由の行使」に陥り、他  
者を傷つけても良しとする  
「暴力」的な生き方へと陥っ  
てしまいます。本来の「自由  
の行使」は、互いの存在と尊  
厳が守られるように、自らに  
与えられている「自由」に謙  
虚に向き合う中でのみ許さ  
れるものです。互いに与えら  
れている尊い「自由」を良き  
形で行使していきましょう。

### 編集後記

「安物買いの銭失い」とはよく  
言ったもので、「安いやん!」と  
思って買った物は、結局長持ち  
せず、すぐに買い替えることに…。  
少し高くても「10年先も使える」  
とか「環境に優しい」とか、「値  
段」以外の基準も持って、少し  
でも「賢い消費者」になって買  
い物をしたいと思います。(りよ)



関西学院大学 Facebook

関西学院大学の身近なニュース、キャンパス風景、  
動画などを紹介。英語版ページもますます充実。「い  
いいね!」をして関西学院大学の情報をゲットしよう。



日本語版



英語版



関西学院大学 Instagram

関西学院大学のキャンパスや授業風景、学生  
の活動の様子など、さまざまな瞬間を写真や動  
画で紹介!友達が出てくるかも。



アカウント名 関西学院大学 / Kwansai Gakuin University

竹中工務店は「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。

これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。



想いをかたちに 未来へつなぐ

 **TAKENAKA**